

～合併症妊娠の概念について知っておきましょう～

持病のある方が妊娠した場合、合併症妊娠と表現することがあります。

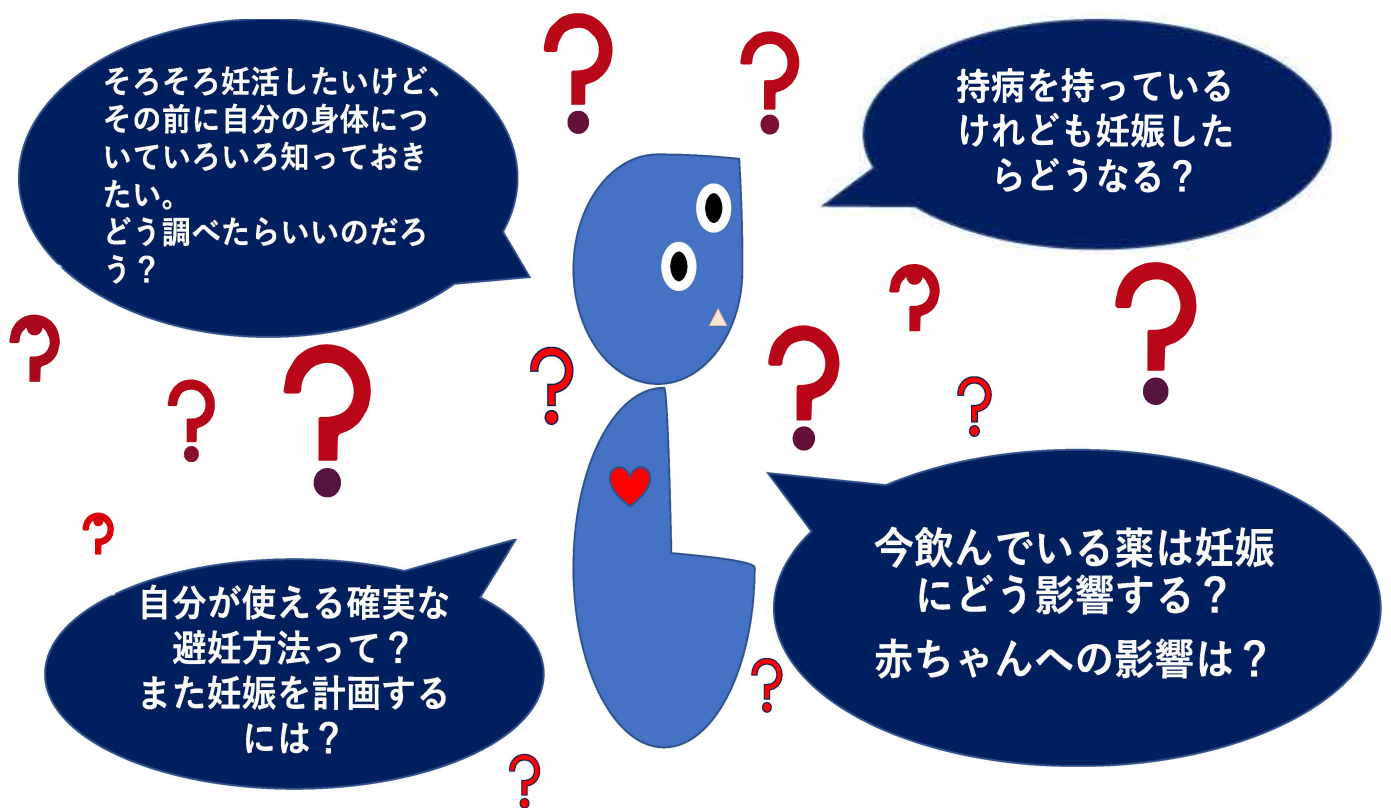
以前は、重たい病気をもった方が妊娠、出産をすることはあまり多くありませんでしたが、現代医学の進歩により、持病を治療しながら妊娠・出産をすることが可能となり、当院でも合併症を持った多くの方が妊娠・出産しています。

妊娠は、「病気」ではないですが、けっして自分の「通常」の状態ではありません。

特に何事もなく妊娠・出産を終える方もいらっしゃいますが、持病のある方では、妊娠そのものが身体に負荷をかける可能性もあります。妊娠中に持病が悪化する方もいらっしゃるため、妊娠前にいかに病態を安定させるかが、安全に妊娠・出産を迎えられるかのカギになってきます。そのため、妊娠に際し、自身のご病気の治療に必須な薬剤はご自身の判断で中断せず、必ずかかりつけ医にご相談ください。

重要なのは、①ご自身の病状をよく知ること、②妊娠のご希望がある場合はかかりつけ医によくご相談いただき、妊娠可能か、薬剤コントロールが必要か、など積極的に関心をもっていただくこと、③妊娠に際し計画性を持つこと、だと考えます。

一人ひとり体質の違いがあり、妊娠した場合の経過もそれぞれ違います。当院ではプレコンセプションケアを行うことにより、妊娠を希望されるすべての方に、よりよい妊娠・出産の転帰を目指し、お母さん・赤ちゃんの健康を守るために、確かな情報とオーダーメイドの医療を提供しています。



👉 などお悩みがある方は、東京医科歯科大学病院プレコンセプションケア外来にお越しください！！

当院産科 HP➡ https://www.tmd.ac.jp/med/gyne/patient/birth_index.html

当院不妊治療 HP➡ <https://www.tmd.ac.jp/med/gyne/patient/reproduction.html>